

# 国内有数の太陽望遠鏡で 宇宙を観測しよう

この夏には、太陽系の惑星のうち、木星と土星が観測好機となります。大型の望遠鏡で本物の天体を観測出来るチャンス！科学館天文台に来て本物を体験しましょう。

☀️SKIPシティ総合棟屋上



科学館  
ホームページ



科学館  
Facebook



天文台は主、副、太陽の3つのドームで構成され、対象天体に合わせて最適な観測ができます。

太陽天文台

副天文台

主天文台



## 国内有数 太陽天文台

### 6連式太陽望遠鏡

それぞれに太陽光の一部だけを通す特殊なフィルターが組み込まれていて、太陽各層の姿を同時に見ることができます。  
また、国内の科学館では初めての**マグネットグラフ**という特殊な観測装置を導入し、**太陽磁場の観測**することも可能です。  
科学展示室や科学館ホームページでリアルタイム画像配信を行っています。

①太陽Hα全面像 ②磁場画像



## 副天文台

### 20cm屈折望遠鏡

太陽や月、惑星を観測することができます。  
太陽分光器を取り付けて、太陽がどんな物質からできているかなどを調べることも可能です。



## 主天文台

### 65cm反射望遠鏡

東京近郊では最大級の大口径を活かして星雲や星団などの暗い天体を観測することができます。

## イベント情報

### 特別観測会「木星・土星」 定員200人(先着順)

☀️この夏、注目の二大惑星を大型望遠鏡で観測！

| 開催日             | 受付時間        | 公開時間        |
|-----------------|-------------|-------------|
| 8月10日(土)、11日(日) | 18:45~19:30 | 19:30~21:30 |

### 夜間観測会 定員50人(先着順)

| 開催日      | 主な観測対象 | 受付時間        | 公開時間        |
|----------|--------|-------------|-------------|
| 7月13日(土) | 月      | 19:00~19:30 | 19:30~20:30 |
| 7月27日(土) | 木星     |             |             |

.....〈観測会共通〉.....  
開催決定...17:15 **¥無料** **申**1階科学館入口(並んだかたのみ)  
※混雑時は開催決定前でも待ち列を設置することがあり、定員に達した場合は時間前でも受け付けを行い、列を解散する場合があります。  
※中学生以下は保護者同伴  
※くもり・雨・強風の場合は中止

その他イベント情報は18ページにも掲載しています。  
問い合わせ☎️048-262-8431 FAX048-262-8481

### ガイドツアー

副天文台での太陽観測を中心に3つの天文台を案内します。  
**日**土曜日...10:45~11:15 **対**当日科学展示室に入場したかた  
**定**12人(先着順) **申**当日科学展示室入口で ※雨・強風の場合は中止

### 太陽観測実習 (8月開催 全2日間)

天文台の望遠鏡を使用して太陽の黒点スケッチや分光を行い、実際の観測を体験します。  
**日**8月17日(土)、24日(土) 13:00~15:00 **対**高校生以上 **定**10人(先着順)  
**¥無料** **申**7月3日(日)~8月15日(日)に来館または電話で

### 天文講座 宇宙の教室 ~月・惑星探査~ (全5回)

子どもから大人まで、宇宙を学べる天文講座(星空解説はありません)  
**第2回「アポロ11号着陸50周年!月探査のこれまでとこれから」**  
—これは一人の人間にとっては小さな一歩だが、  
人類にとっては偉大な飛躍である—  
1969年7月20日、人類初の月面着陸から50年。  
アポロ計画の詳細や未来の月探査計画を解説します。  
**日**7月20日(土) 10:30~11:20 **場**プラネタリウム  
**¥**観覧料(一般:410円 中学生以下:200円)  
**申**不要

